

# ポリテクセンター修了者の活躍事例

ポリテクセンター釧路  
平成28年9月30日修了  
塚田 浩計 氏(48歳)

建設荷役車両運転科  
株式会社 二チモク林産北海道  
【前職：漁師】

## ポリテクセンター釧路での訓練

- 塚田さんが学んだポリテクセンター釧路の建設荷役車両運転科は、各種建設機械の構造、機能、取扱いの概要と関係法令について理解するとともに、基本的な施工をするための運転に関する関連知識及び技能を習得し、建設機械の日常点検整備についても習得します。  
また、荷役運搬機械を使って荷物の運搬・積み込み作業の運転に関する関連知識及び技能を習得するとともに、小型移動式クレーン等を用い各種荷役作業をするための運転並びに玉掛け作業に関する関連知識及び技能を習得します。

### ○本人のコメント

私がポリテクセンター釧路で職業訓練を受けようと思った理由は、今までとは全く異なる陸上での仕事に就きたかったからです。訓練を受ける前は漁船の甲板員や機関員として船内において機械整備等の経験がありましたが陸上での作業経験は少なかったからです。訓練を受講したことにより、機械の特性を理解したうえで作業する事が出来るようになったと思います。

また、同期受講者には様々な年齢、数々の経験を積んだ方々がお見えになり、訓練中に見識を大きく広げる事が出来ました。現状は、二チモク林産北海道 鶴居工場にて勤務していますが、やがて自分が工場内全ての機械操作を任されるように日々努めています。

## 就職先企業での活躍

株式会社 二チモク林産北海道 原材料事業部 鶴居工場

○株式会社 二チモク林産北海道は、昭和55年設立。日本製紙グループの企業として、森林の育成や森林から収穫された木材を製紙用原料に活用する事業を主体に北海道全域で展開している。

鶴居工場では原材料事業部門の一翼を担い、日本製紙工場向けに製紙用木材チップ及びその他用途向け木材チップの受託生産を行ない、木材を活用するという大切な事業を展開している。



### 同事業所の主な業務

- ◆ 製紙用木材チップの受託生産  
(道内、日本製紙工場向け)
- ◆ その他用途向け木材チップの受託生産
- ◆ パーク、ダストの受託生産

## 職場での活躍

塚田さんは、職業訓練で学んだ技術と知識に加え、常に前向きな姿勢で仕事に取り組む行動が周囲から高く評価されています。

多岐に亘る作業も確実に実行できているため、今後は得意分野の拡大が期待されています。



## 上司からの声(田口工場長代理)

鶴居工場において、塚田さんには原料の木材を加エラインに投入する作業等に従事しながら、工場全体の段取りや流れを把握してもらいました。

作業自体のテキパキした動きに日々の成長を感じています。

工場設備の機械設備トラブル発生時に対して積極的な対処ができる知識を保有しており、運搬以外での活躍も見せてくれています。

